

2018年4月12日

堺市
南海電気鉄道株式会社
浜寺昭和校区まちづくり協議会
特定非営利活動法人浜寺公園駅舎保存活用の会

4月15日（日）から
浜寺公園駅旧駅舎の活用を開始します
ギャラリー、カフェ・ライブラリー、イベントホールなどを営業

堺市（市長：竹山 修身）と南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）、浜寺昭和校区まちづくり協議会（会長：濱野 清士）、特定非営利活動法人浜寺公園駅舎保存活用の会（理事長：平山 芳弘）では、国の登録有形文化財である浜寺公園駅旧駅舎の保存活用を図っています。このたび、同旧駅舎の活用として、ギャラリー、カフェ・ライブラリー、イベントホールなどの営業を開始します。

詳細は以下のとおりです。

【浜寺公園駅旧駅舎活用について】

1. 開始日 2018年4月15日（日）
2. 場所 浜寺公園駅前（大阪府堺市西区浜寺公園町二丁232番地）
3. 営業時間 10時～17時（火曜日休業 ※祝日は営業）
4. 営業内容 （1）絵画や手芸品などを展示するギャラリー
（2）お茶や読書を楽しめるカフェ・ライブラリー
（3）イベントホール など
5. 運営 特定非営利活動法人浜寺公園駅舎保存活用の会

【参考：オープニングセレモニーについて】

2018年4月15日（日）10時から、テープカットなどのオープニングセレモニーを実施します。



浜寺公園駅旧駅舎外観



ギャラリー内観



カフェ・ライブラリー内観



イベントホール内観

【参考：浜寺公園駅の歴史について】

浜寺公園駅は1897（明治30）年に開業し、1907年に旧駅舎に建て替えられました。旧駅舎は、東京駅などの設計で知られる辰野金吾博士が主宰していた「辰野片岡建築事務所」の設計によるもの。1998（平成10）年9月には大手私鉄の駅舎で初めて国の登録有形文化財として登録され、その後、2000年の第1回「近畿の駅百選」に選ばれました。南海本線（堺市）連続立体交差事業に伴い、2016年1月から仮駅舎に切り替えています。2017年11、12月に旧駅舎の曳家（ひきや）工事を実施し、現在の場所に移設しました。

以上